# 祝 射水地区更生保護協力雇用主会 設立総会

設立総会であいさつする山本会長(左)と役員



発行・編集

護 射 7K 保 会長 棚元理 TEL 0766-52-2341 〒939-0274 射水市小島700-1 大島社会福祉センター内



棚元射水保護司会長

労支援として協力雇用主を開拓し、 射水保護司会では平成十八年度より罪 全な社会を作る上で重要な事であり、 四〇%を占めており、矯正施設出所者 らに平成十九年度は を犯した対象者の社会復帰を目的に就 の社会復帰は再犯を減らし、安心・安 保護観察対象者の再犯で無職者は約 「協力雇用主と保 3

> にその準備を進めて来ました。 護司会の懇談会」を開催するなど着 実

開催されました。

館に於いて富山県初となる「射水地区更生保護協力雇用主会」設立総会が

協議をしてきたところ、平成二十年十月二十八日

力組織部会や紹介保護司を中心に

国の就労支援事業制度及び富山保護観察所の指導により射水保護司会協

「協力雇用主会設立準備会」を立ち上げ

火

射水市大門総合会

挨拶があり一同、 四件を可決した後、 棚元射水保護司会長、別所富山保護観 職業安定所長、 つつ無事終了しました。 力組織部会長を選び、 察所長の挨拶の後、 Kの取材カメラも入り期待と緊張の 富山保護観察所長、射水地区協力雇用 当日は射水市長、 射水保護司会員の出席によりNH 射水商工会議所会頭、 この会の成果を願 市議会議長、 市長を始め来賓の 議長に梅崎 議事に入り議案 一江協 高岡 中

課題で、 生保護協力雇用主会に拍車が 射水地区を皮切に今後他の地区でも更 のと思われる。 更生保護事業で雇用の確保は重要な 保護観察所の働きか (関連記事2・3 かかるも けもあり 面に)



配分金を受けて作成しました。 この機関紙は一部共同募金の 0

協

力

雇

用

企

0

(株)

中

坂

北 陸 テ ク

牧

(有)

(株)

(株) ス IJ

新

(株)ア

北陸ポ

(株)ヤマダ

徳 永

田

田

田

日本電工㈱北陸工場

設

食

塗

-トサービス(株)

組 (山田機械)

> テ 1)

I 作

ブ

清

スクリ

食

品

装

(有)

(株)

事

(株)

所

シ

(株)

(有)

ン21

雇

#### (2)

# 设立



促す場も地域社会です。

射水保護司会は、

犯罪や非行が生まれるのは地域社会、

罪を犯した人や非行をした少年の更生を

とし名簿に登録する事にご協力をしていただきました。

業事業主の方々に犯罪や非行から更生する為に就労させ援助する「協力雇用主」

富山保護観察所の指導のもと、平成十八年度より、多くの企

力 組 織 部 会 長 梅 崎

江

協

平成20年10月21日雇用主会設立準備委員会

司は大変嬉しく思いました。 か 再認識をし、 な社会の一 射 水建設興業 (株) いご理解ある言葉を賜り、 射 (株) I 成二十年、 守 (株) 江 江 守建 材 (株) I 業 ㈱佐々木リ ス商事 伸 栄 I 業 (株) 今年度は是非 場 高岡木材市 ㈱高田組射水支店 沢 竹 建 設 東洋紡㈱庄川工場 ㈱富山環境整 協力 道路技術サービス㈱

就労支援について話し合い協力企業が 更に増え、対象者が一人でも多く健全 と保護司との懇談会」を開催しました。 平成十九年度は「第一回協力雇用主 員とする事が必要であると 協力雇用主の方々より温 私達保護

> の為、 開催され、 待申し上げます。 協力雇用主会が自発的に行う支援活動 まいりました。国の就労支援事業の他、 域では、 当たろうと申し合われました。射水地 にも力を注いだり、 出来る事の基盤作り」が必要となって 協力雇用主に対して「効率的な支援が 具体的な援助も想定されるとの事です。 会等の更生保護関係者が一 県就労支援推進協議会」 幅広い分野から雇用主の 関係団体が連携して就労支援に 「協力雇用主会」が設立され 保護観察対象者の就労確保 関係機 順次会員に対する の初会合が 加入をご期 堂に会し、

> > 監

立にご賛同を賜り深く感謝申し上げま 県内で初めての「協力雇用主会」 設

生保護制度を守る大切な団体として 「協力雇用主会」を大きく育てて下さ ますよう心よりお願い申し上げます。 今後とも保護司会との連携のうえ更

用主会」の設立をと念じてい 去る八月富山保護観察所主催

大 (株)



務 力 理 雇 事 事事 長長用 吉中佐江串江山

理常

副会協

中津御梅 波木尻田 中田田後崎 田 守本 役 政健 一一洋俊 伸淳 一志夫江繁一章昭男一修

特集

# 設立に向けて写真で見る取材風景

一十八日まで射水地区にNH

よる県内で初めて設立される協力雇用主会の様子等取材 K富山放送局より記者・ に入った。 る十月十七日より十月一 力 バメラ マ ン・音声担当者三名に

水保護 する就労支援が重要である事を放送を 再犯を防ぐ、 行取材を通して写真で見る状況をレポ アクセ 放映であっ 通じて広く県民 織化されるまでの取 ベ五倍も再 協力雇用主に登録さ 報部会ではNHKの取材風景を同 スリ 司 会も大いにPR た。 犯率が高 放送は十 無職者の に知っ ビ放映されました。 り組みを取 )割合が有職者に 户 てもらっ れる経過 月二十二日 出来たテレ 一十八旦、 対象者に対 た。 から 材 N

)ました。



▲雇用主会登録依頼に訪問 射水工業株式会社にて

中波社長と会談する瀧内保護司と NHK取材スタッフ

▲取材準備(マイクの装着)

瀧内保護司宅にて

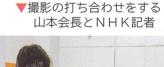


▲訪問を終えて さぁ次へ…。

▼撮影中のNHKスタッフ 道路技術サービス株式会社にて



▲山本会長を取材するNHK記者







▲協力組織部会による総会準備会を 取材中のNHK記者スタッフ

児

れ

H

頃犯罪や非行をした青少年に接して

作中

道木

昭雄

伏

### の軍



射水保護司会会長 棚 元 理

動が一層幅広く活性化することでし 力・ご支援により県下初の就労支援組 Ci 発足いたしました。 織・射水地区更生保護協力雇用主会が 申し上げます。 厚くお礼申し上げます。 年を目出度くお迎えのこととお慶 昨年は皆様方のご尽 今後の更生保護活

うちゃん」と悪童仲間からもらいまし れの私は小学二年頃からアダ名を「も 付けられたらしい。 今年は丑年・牛の年です。 利発にほど遠く運動神経ゼロ 未年生ま から

牛です。 は、 敗 です。 と忠告していると思う時もあります。 床の間には赤銅の臥牛、 うちゃん」をシンボルにしています。 と大騒ぎをしています。 敗戦占領 世間は今、 グ噛み直している姿・格好が大好き しかし、 働き口も住む家もなくなる等々。 都市 時々、 私が中学生だった六十余年前・ あの一点を凝視しながらモグ は焼野原、 で全ての価値観が転倒した頃 私は今でもこのアダ名 百年に一度の大不況到来 私に「何か騒ぐか群雀 働き口も住む家ど 確かに不況で 文鎮の摘みも

> 生かしたからだと思います。 も島国・日本に住み続けて熟成された 主義やアメリカのせいでなく、 そんな国が三十年後には世界の経済大 ころか食料や物資もありませんでした。 日本人の優れた特性・勤勉さと知性を 国にまで復興・発展したのです。 数千年 民主

> > 少年の健全育成に役立てようとの

願

青

る保護司が意見交換の場を持ち、

るがそんなにはかからんよ。…と臥 ます。 をもう一度発揮し、 は考えているかも知れません。 性を再認識してくれれば必ず克服でき 私達更生保護に携わる者は、 総理大臣は全治三年とおっしゃ 若い人達がその特 不況騒

今年も頑張りましょう。 ぎに戸惑うことなく付託された任務に

#### 少年問題 懇談会開か れる

い地

ます。
「域の更生保護活動に取り組んで私達は、社会を明るくする運動、

放

生

津

辺伴濱岸尻物

邦八せ晴勝

さ 重つ 重つ 子子江史繁彦子子彦彦昭廣

今や、 景には、 福祉 から地域の犯罪や非行の抑止力が失わ 庭での躾が行き届かなくなった事など 少年による短絡的かつ凶悪な事件の背 会が開催されました。 養同 童生徒の実態に詳しい教育関係者と つつあるのではないかとの思いから、 去る、 これは棚元保護司会長の提案を市 センターに於いて青少年問題懇談 して実現に至った経緯があり、 深刻な社会問題となっている青 地域の人間関係の希薄化や家 、月二十七日 (水) 大島社会

新

凑

石瀧長佐新梅石谷旭渡大大真江檜

黒内徳賀中崎丸口

あ孝一誓

が

地 の保護 紹



今は確かに不況です。日本人の

特性

青少年問題に関して熱い思いを語る分家射水市長 左は別所富山保護観察所長

下 大櫛 大金 歌 太 塚 海 七 堀 片 作 1.1. 本 0 閤 老 島田 門山 山 杉 原 江 美 江 出 道 森 

藍林津高米棚炭北廣塚南川川御境寺山熊澤海三堀池山鈴島森竹北青龍五山髙石多富谷片栗前高米 井口後 腰本谷 内宅 林村木本嵐本松村賀岡川林原野島田 田橋澤元谷林瀬本 内口木木 一文健 む正民義政 信弥健禮治理幸吉秀秀英 和 正英貞陸浩興花光嘉節眞外哲茂繁雅 昭辰義 香 子生志子夫一子之昭樹子實子夫夫一修克明行夫昭舟子正子子昭雄静樹久幸徹み夫生昭敏彰次夫幸 三三年年

仁香真

四年 六五年

住

夏岡山中

彩友知佳

乃郎加

住陳

社会を明るくする運動

#### 品 コンテ 第五十八回『社会を明るくする運動』 式 開 催 Z 3

▽奈歌

一六年年

大本

門田

礼莱

奈実

案

審

ホール(まどかホール)に於いて開催されました。 した作品コンテストの表彰式が平成二十年十月十一日(土)アイザック小杉文化 犯罪や非行の無い明るい社会を願い、 射水市の小・中・高の児童生徒を対象に

された二十五名を表彰したもので、 の応募があり、 別発表した他、 市立奈古中学校三年本江優実さんが 日本新聞社長賞を受賞した射水市代表 やかなうちにも厳粛に進められました。 日は市長始め来賓多数の出席を頂き華 された作品のうち審査の結果見事入賞 "みんなで乗り越えよう」 と題して特 - 六回県中学生生活体験発表大会で北 )締め切りまでに射水市内の小学校十 このコンテストには、 表彰式の後、記念撮影、さらに第四 中学校五校より千八百八十九名 各校各部門三名に厳選 今回のコンクール、 七月二十五日

> 学校五年高口莉那さんは「一人一人、 れぞれの作文を読み上げ会場はほのぼ えてくれた大じいちゃん」と題し、そ 北中学校三年森 勇気をもって」市立堀岡小学校六年岩 文の部で県へ推薦された市立歌の森小 のとした温かい雰囲気に包まれました。 木惇司君は「分かり合える未来」市立射 香純さんは「私を変

歌の森小 五年 池 端 桃 優秀賞受賞者は次の皆さんです。

西部中 中 小 小 六五年 三一二一六年年年年年 五年 佐森若塩泉釣竹岩杉尾高池 林谷 内木本崎口端 秀彩 惇遥萌莉桃 菜純帆亮道美萌司香見那花

堀

尚

下

村

奈

古

定 期

り荒木菊男氏に感謝状が贈呈される

ました。 が承認され 射水市更生 協会の名称 と名称変更 保護協力会 り、定期総 協会の要請 生保護事業 を富山県更 生保護事業 会において できなくな により使用

#### 平成二十年度 事業協会総会開催される! 射水市更生保護

より贈呈された。 木菊男氏(副会長)に感謝状が分家会長 ん更生保護事業協会に尽力された、荒 水市分家市長の挨拶で始まり、ながね 流会館において総会が開催された。 成二十年九月二 永年使用してきた更 旦 射水市新湊交 射

した。 市更生保護協力会がスター 1

#### 五、 四 収支予算書 監查報告 算報告 平成十九年度事業報告及び決

三一五五五四四年年年年年年年年

髙吉竹宝地松村

木田林里蔵田田

ま謙和

太樹涼盛

0

原案通り承認され、 平成二十年度事業計画 役員改選について 射水市更生保護事業協会会則 (改正) 名称の変更につい (案) につい 改めて射水 て (案)

健太郎

	射水市更生保護協	力会役員	名			
会 長	分家 静男 射水市長	PE 71 35	北	村	外	雄
副会長	奥野 忠正 射水商工会議所会頭	10 6 11	真	岸	勝	彦
	岩口 和義 名誉保護司	理事(個人会員)	宮	垣	義	雄
	棚元 理一 射水保護司会長		竹	林	眞	昭
理 事 (企業団体会員)	日本高周波鋼業㈱富山製造所		米	澤	治	夫
	(株) 江 守		御	後	_	夫
	アイシン軽金属㈱		海	内	貞	行
	(株) 新 湊 か ま ぼ こ					
	太 陽 興 産	監事	石	丸	誓	慧
理事(個人会員)	朝木唯明	. ш	前	野	昭	次
	尾山茂	事務局長	石	黒	善	昭
	石 黒 善 昭	事務担当	髙	松		徹
		-				_

# 更生保護女性会この一年

ンティア活動である。 して四百余名の会員でスタートした。 一来るときに出来ることを楽しくする。 何しとんがけ?地域に根ざしたボラ 平成二十年射水市更生保護女性会と 気張らず構えず

協力では、 広報活動である。 更生保護施設の富山養得園への給食 海王丸パークにおいて街頭 社会を明るくする運動への 十月一日には、

聞かせをする。

ミニ集会や子育て支援、地域の保育園

- 児童館へ出かけ紙芝居や絵本の読み



富山県知事感謝状

森

節

子

### 水市更生保護女性会会長 子

(同募金活動にも出ている。

来ることをさせていただく。 との信頼関係、 日常的に語りかけ普及する。 地域住民にその姿を見せ、 であると思う。 ティアの姿である。 域において更生保護の考えを実践し、 日更女・県更女の研修会もあるが、 見返りを求めないで出 お金で買えない人と人 自らの口で 更女ボラ そんな会

推進することを確認した。 参加者は県内指導員約百二十人が参加 物乱用防止指導員大会が開かれました。 十一月六日、 薬物乱用防止啓発活動を積極的に 富山市の県民会館で薬

状を授与されました。 され、射水保護司会より次の方が感謝 大会に先立ち功労者に感謝状が贈呈

厚生労働省·都道府県 (財) 麻薬・覚せい剤乱用防止センター

> 世界中どの民族も挨拶を交わしてい れは私達の国に限ったことではない 欠かすことの出来ないものです。 と思います。文化や言葉が違っても ニング」「ボンジュール」「ニーハオ 「おはようございます」「グットモー 私達が社会生活を送る上で挨拶は

中に存在します。 など言葉こそ違え、 挨拶はこんなに身近な現象であり、 朝の挨拶は世界

そのためかえって挨拶について考え

ることは少ないように思います。

と言う挨拶を取り上げて考えて見る の意味は「さようならばお別れです の言葉でなくなっているようです。 と言うもともとの意味は挨拶として そうで、このことからすると朝早い 中)お早うございますと挨拶をする そうでなく昨今どんな時間帯 いた言葉であると思われるのですが、 と、もともとは、朝早くに働いてい う行為なのか「お早うございます」 ることをお互いにねぎらって言って ことだと思います。挨拶とはどうい ているとしたら、それは実に悲しい さを忘れてしまって、 そうした身近さのために挨拶の大切 さよなら」という挨拶でもともと 基本的に問題はないわけですが、 なおざりにし 午前

認め尊重していることを示すことが

[来るのです。

は挨拶を交わすことができ、

あまり親しくなくとも、

思います。情報を伝達するとか、 拶をしないとどうなるのか。私達 れます。それでは一体挨拶とは何を あまり言葉の意味は関係ないと思わ 間関係の基本でなければなりません。 論をするとかの前に先ずこうした心 ることに単なる情報伝達以上に人と していると言うことです。挨拶とは、 とすれば、それは相手をあえて無視 通ですが、会っても挨拶さえしない 知り合いと会えば、 の響き合いの場が開かれることが人 して接する潤滑油的な働きがあると 人に話しかけたり、 していることなのか、そこで逆に挨 てみますと、挨拶と言うものには、 そして挨拶こそ共通の話題がなく ように思われます。 意味を意識して挨拶することは 呼びかけたりす 挨拶するのが普 こうして考え

ことで互いの心と心を生かし合うの 味を考えなければならないと思い です。挨拶をする喜びをかみしめる ことから私達は挨拶と言うものの意 在を支え合う行為で、挨拶を交わす 挨拶は互いに認め合い、 互いの

# 生

か 合 う 言 葉 挨 拶

竹

林

眞 昭

薬物乱用のおそろしさ

と言う言葉の省略形でしょうが、

### 平成二十年度受彰

### 法務大臣感謝状

(更生保護女性会員) 森 節子(射水)

### 全国保護司連盟会長表彰

檜物和廣

青木哲靜

江尻

昭

梅野ゆき江(射水) 浦上淑子(新湊)日本更生保護女性連盟会長表彰

## 中部地方更生保護委員会委員長表彰

中部地方更生保護委員会委員長感謝状命部地方更生保護委員会委員長感謝状正

### ・中部地方保護司連盟会長表彰 前多たか(新湊) (更生保護女性会員)森田英子(射水)

中部地方更生保護女性連盟会長表彰 (内助功労者)五十嵐輝海子 海内貞行 谷川善昭

### 高坂みのり(新湊)

富山保護観察所長表彰

(家族功労者)瀧内貞子 龍本泰代富山保護観察所長感謝状 北村外雄高橋禮子 北林吉之 石村むつみ

(更生保護女性会員

(民間協力者)大門食糧有限会社草野憲恵(新湊) 渡辺八重子(新來)門田宣子(射水) 道古 正子(射水)

## 藍口信子 津田健志 塚本秀樹富山県保護司会連合会長表彰

富山県功労表彰 炭谷幸子今年度各方面で活躍を認められ受賞

(7)

社会教育功労知事表彰

III

口和香子

# ●射水市政功労表彰教育部門

者紹

### 射水市社会福祉協議会会長表彰

(団体) 作道地区更生保護女性会(団体) 塚原地区更生保護女性会島木嘉子

ます。

### 水保護司会専門部

射

#### 修部会

三宅 陸夫 研修部会長

世の中の、さまざまな形で出会う、世の中の、さまざまな形で出会う、世の中の、さまざまな形で出会う、世の中の、さまざまな形で出会う、世の中の、さまざまな形で出会う、世の中の、さまざまな形で出会う、して行きたいと思います。

### 

気持ちになります。 歩き出した時、ようやく光を見出した歩き出した時、ようやく光を見出した保護観察対象者が自分の過

だく事と思われます。今年度設立して的に多大な負担を覚悟で引受けていた主」の御立場を思う時、心情的、金銭就職の要になって下さる「協力雇用

地域活動部会 地域活動部会長

参加し啓発活動を展開しました。 参加し啓発活動を展開しました。 と、犯罪や非行に陥った人たちの立地域住民の方々に訴え理解を求めるため、今年も「海王丸パーク」において、地域住民の方々に訴え理解を求めるため、今年も「海王丸パーク」において、出会を明るくする協調月間として七社会を明るくする協調月間として七社会を明るくする協調月間として七社会を明るくする協調月間として七

また、女性会の不用品交換会会場でも二百十八人の方々に啓蒙しました。今年度は特に地域の皆さんに、保護司活動の理解を高めていただくため、司活動の理解を高めていただくため、司活動の理解を高めていただくため、司活動の理解を高めていただくため、司活動の理解を高めていただくため、司活動の理解を高めていただくため、日ました。

#### 学校部会

学校部会長

ました。 校両校長会長を迎えて盛大に挙行されかホール(ラポール)で小学校・中学かホール(ラポール)で小学校・中学十月十一日の午後二時から小杉のまど社明の作品コンテストの表彰式は、

コンテストの要項配布に始まり八月一ふり返ってみると、六月九日の作品

ました。日〜五日の審査で前段の作業が終了し

を守る力強い団体となっていただく為

下さった「協力雇用主会」が更生保護

く行政の支援を整えていきたいと思いに一層の就労支援事業を充実させるべ

まどかホールでの展示。小杉庁舎での掲示。表彰当日は小杉の舎玄関ロビーでの掲示、十月二日には舎大田の十六日二十六日には優秀作品の新湊庁

刊をめざしての編集作業である。後段の作業は、二月の作品文集の発

#### 広報部会

五十嵐繁久

写コポリアのJoto 「弱刀歪引」 回目(六号)発行となりました。 年間二回、発行の広報紙も今回が「

材をさせて貰いました。メラを肩にNHKの取材に同行し逆取協力組織部会から連絡が入り直ちにカ放送局がテレビ取材に入るという事が会」が設立される。しかもNHK富山会」が設立される。しかもNHK富山会」が設立される。

頁を企画しました。 より理解出来るのではと思い写真特集写真で見てもらう紙面も活動状況が

した。放送を見た地域の人が顔を見まマスメディアの力を改めて感心しま十八日に放送されました。

したよ。保護司の仕事とは?又保護司の人達は大変ですねと反対に激励される事がありました。 現在広報紙は保護司・更女会・BB 現在広報紙は保護司・更女会・BB 明在広報紙は保護司・更女会・BB の人達は大変でする運動のPRに努います。将来は射水市全家庭配布を目います。

### ◇ 事務局日誌(後期)

#### 7月18日 平成20年

21 20 日 日 更生保護相談所開設 地域活動部会ミニ集会開催 学校部会

第8回社明運動·街頭宣伝活動 第1回射水市更生保護 事業協会

8月1日 31 日 22 日 第2回射水市更生保護 射水更生保護広報第5号発行 定期駐在

5 日 3 ⊟ 学校部会 佐野、岩口名誉保護司昼食会 学校部会 審査会 審査会

27 日 26 11 日 日 第3期地域別定例研修会 学校部会 学校部会 市内学校訪問 市内学校訪問

29 日 射水保護司会保護司 少年問題懇談会(仮称)

候補者検討協議会

月2日 平成20年度 射水市 学校部会 市内学校訪問 更生保護事業協会総会

9

26 11 日 日 標語・ポスター 展示 新湊庁舎

保護司の異動

○新任保護司

(平成二十年十二月二十日付)

27 日 第1回射水地区協力 雇用主会設立準備委員会

10月2日 30 Н 第4期地域別定例研修会 協力組織部会 標語・ポスター

雇用主会設立準備委員会 第2回射水地区協力 展示 小杉庁舎

> 高島 山本 熊谷

辰夫

正克

8  $\exists$  $\exists$ 第3回射水地区協力 協力組織部会

10 研修部会 雇用主会設立準備委員会 開催

日 社明運動 作品

視察研修(南砺市・白川郷) コンテスト表彰式

21 15 日 日 第4回射水地区協力

28  $\exists$ 射水地区更生保護協力 雇用主会設立準備委員会

月4  $\exists$ 市に助成金の要望 雇用主会設立総会

11

15 日 ~ 16 日

事業協会

地域活動部会

18  $\exists$ 平成20年度富山県更生 (保護司活動PRパネル展示)

12月3日 第5期地域別定例研修会 **仏報部会開催** 保護事業関係者顕彰式

7  $\exists$ 地域活動部会(第1回いみずふ れあいチャリティショー)参加

平成21年 1 27 日 定期駐在

### 支援・共催団体紹介

◇大門ライオンズクラブ ◇新湊ロータリークラブ ◇新湊ライオンズクラブ ◇小杉ライオンズクラブ JR小杉駅前の広告塔

◇小杉ロータリークラブ ◇新湊中央ロータリークラブ ◇社会福祉法人富山県共同募金会

◇射水市善意銀行 中学生生活体験発表大会経費 ·社会を明るくする運動\_ 啓発資料購入代

ご支援、ご協力

ありがとうございました

### 秋の井波瑞泉寺 白川郷研修旅行

を続ける中で、会員の親睦を深める目 スにて保護司会員が日頃保護司活動 十月十五日、 深まる秋の一日、 観光



的で、木彫りの里井波、瑞泉寺、 坂道に石畳が敷かれ、彫刻工房が軒を 学旅行を開催しました。 連ねるこの通り、当日井波観光協会 院瑞泉寺を詳しく説明を聴く事が出来 (堀越) | 井波の風」観光ボランティアガイド 歴史ある瑞泉寺、門前町ゆるやかな 白川八幡神社(どぶろく)祭を見 様の案内で古い街並と井波別

見学し、全線開通された東海自動車道 見る事の出来ない白川八幡神社にてど をバスに乗り一路射水市に帰りました。 ぶろく祭りと地元民謡など伝統芸能を 午後は白川郷合掌集落に入り、日頃

は思いながらの編集でした。 れたような、 だけ多くの情報をと思いつつ何か忘 一年のまとめ・記録として出来る 掲載もれも多々あると

設立に尽きると思います。 て射水地区更生保護協力雇用主会の 平成二十年度は県下の先駆けとし

三ページを割いてこの事業の概要を お知らせしました。 今号では後々の記録となるように 青少年問題懇談会の開催は児童生

事業」充実のため更に役立つ事と思 区でその存在が周知され「更生保護 が実った結果であり、保護司が各地 棚元会長が以前から抱いていた思い 徒の健全育成にはたいへん有意義で